

## 【市中体駅伝大会】10月12日（水）

### 男子優勝！女子準優勝！～男女県大会出場～

10月12日（水）爽やかな秋晴れの中、市中体駅伝競走が開催されました。女子は10時30分スタート。1区は水泳部の1年生の杉谷流風さんでした。杉谷さんは、強豪が集まる1区で最後まで先頭集団に食らいつき、区間7位で2区の3年生山内祐奈さんにタスキを渡しました。トップの福石中との差は48秒差、2位早岐中との差は43秒差でした。



2区は山内さんは3年間の練習の成果を發揮し、軽快な走りを見せ、前を走る日野中と山澄中を抜き去り、5位で3区にタスキを渡しました。山内さんは6分55秒のタイムで2区区間賞を獲得しました。トップ早岐中とは23秒差、2位広田中とは19秒差でした。



3区は、2年生バドミントン部の浦ありささんです。浦さんは先日のバドミントン新人戦のシングルスで県大会出場を決めている選手です。浦さんも区間2位の素晴らしい走りを見せ、前を走る福石中と佐々中を交わし、3位で4区の松下百花さんにタスキを渡しました。トップ広田中とは27秒差、2位早岐中とは22秒差でした。



4区の3年生の松下さんも区間2位の素晴らしい走りを見せ、22秒差を徐々に詰めて、後半には早岐中を抜いて順位を一つ上げ、2位でアンカーの尾崎くるみさんにタスキを渡しました。



5区アンカーの尾崎さんは、先日のソフトテニス新人戦大会で県大会出場を決めている選手です。尾崎さんは2位でタスキをもらった後、区間4位冷静な走りを見せ、早岐中の追い上げを逃げ切り2位でゴールテープを切りました。



女子は、昨年に引き続き準優勝で県大会出場を果たしました。女子全員が自己ベストを出しました。優勝は広田中、準優勝は中里中、3位に早岐中という結果になりました。記録は44分13秒、広田中とは57秒差、早岐中とは7秒差でした。最後まで手に汗を握る素晴らしいレースでした。

1区	2区	3区	4区	5区
杉谷流風	山内祐奈	浦ありさ	松下百花	尾崎くるみ
区間7位	区間1位	区間2位	区間2位	区間4位



男子は12時30分スタート。女子の準優勝、県大会出場で気持ちも盛り上がっていました。全員が自己ベストを狙う気持ちで試合に臨みました。

1区は3年生主将の小門圭獅くん。小門くんは、先頭集団に食らいつき素晴らしい走りを見せてくれました。最後は2位の三川内中と激走し、同タイムの3位で2区3年生田井中心くんにタスキを渡しました。トップの佐世保北中とは4秒差でした。





2区の田井中くんは冷静な走りを見せ、先頭を走る佐世保北中を徐々に追い上げました。レースの途中で佐世保北中抜き去りトップに立つと、その後も素晴らしい走りを見せ、トップで3区の3年生山中志音くんにタスキを渡しました。このとき、追い上げてきた2位三川内中との差は13秒でした。また、田井中くんは9分19秒の2区区間賞を獲得しました。



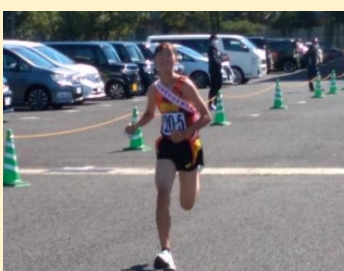
山中くんも区間2位の快走を見せ、トップのまま4区3年生園田優翔くんにタスキを渡しました。山中くんは、2位三川内中との差を36秒に広げられました。



園田くんも区間2位の快走を見せてくれました。園田くんはトップのまま独走し、5区2年生の園田陽向くんにタスキを渡しました。陽向くんは優翔くんの弟で兄弟タスキリレーを見せてくれました。この区間で、2位が佐々中に入れ替わりましたが、その差は41秒と広げられました。



5区陽向くんは、区間賞を獲得する走りを見せ、独走でトップを守り、アンカー6区3年生升水絆くんにタスキを渡しました。このとき、2位佐々中との差は55秒とさらに広がりました。



アンカー升水くんも軽快な走りを見せゴールを目指します。独走状態で皆が待つ競技場に入ると、会場からの声援を受け、見事1位でゴールテープを切りました。2位佐々中との差は1分21秒差の完全勝利でした。



昨年は県大会を逃した中里中男子駅伝チームでしたが、見事優勝をすることができ、その雪辱を晴らすことができました。

1区	2区	3区	4区	5区	6区
小門圭獅	田井中心	山中志音	園田優翔	園田陽向	升水絆
区間3位	区間1位	区間2位	区間2位	区間1位	区間1位



中里中は、男女とも県大会出場という快挙を達成することができました。これは、監督、コーチ、先生、選手はもちろん、選手以外の応援や補助員、マネージャー、大会の係としてそれぞれが役割を果たし、力を発揮してくれた結果です。まさしく中里中学校の総合力の勝利であると確信します。保護者の皆様の応援、学校からの応援ありがとうございました。

